

東福寺

特別展

2023年3月7日(火)～5月7日(日)

東京国立博物館 平成館 

主 催：東京国立博物館、大本山東福寺、読売新聞社、NHK、NHKプロモーション、文化庁

特別協賛：キャンン、大和証券グループ、三井不動産、三菱地所、明治ホールディングス

協 賛：JR東日本、清水建設、竹中工務店、三井住友銀行、三菱商事

本展（東京会場）の収益の一部は、「紡ぐプロジェクト」における文化財の修理事業に充てられます。

協 力：ライブアートブックス



凡例

- ・本展は京都会場（京都国立博物館2023年10月7日（土）～12月3日（日））との巡回展です。
 - ・作品番号は、展示の順序とは一致しませんが、本展図録および会場内の番号と一致します。
欠番は京都会場のみでの展示作品です。
 - ・記号●は国宝、○は重要文化財を示します。
 - ・会期中、一部の作品は展示替え等を行います。また、都合により展示作品を変更する場合があります。
 - ・展示期間は次の通りです。期間表記のない作品は全期間展示します。
- | | |
|---------------------|-------------------|
| ① 3月7日（火）～12日（日） | ⑥ 4月11日（火）～16日（日） |
| ② 3月14日（火）～19日（日） | ⑦ 4月18日（火）～23日（日） |
| ③ 3月21日（火・祝）～27日（月） | ⑧ 4月25日（火）～30日（日） |
| ④ 3月28日（火）～4月2日（日） | ⑨ 5月1日（月）～7日（日） |
| ⑤ 4月4日（火）～9日（日） | |

No.	指定	作品名	作者等	員数	時代・年代、世紀等	所蔵	展示期間等
第1章 東福寺の創建と円爾							
1	○	円爾像	自賛	1幅	鎌倉時代 弘安2年(1279)	京都・万寿寺	⑤～⑨
2	○	円爾像	自賛	1幅	鎌倉時代 弘安3年(1280)	東福寺	①～④
3		円爾像	自賛	1幅	鎌倉時代 弘安3年(1280)	東福寺	⑤～⑨
4		円爾像	伝無学祖元賛	1幅	鎌倉～南北朝時代 13～14世紀	東福寺	①～④
6	○	円爾像		1幅	鎌倉時代 13世紀	東福寺	①～④
7	○	円爾像	乾筆土曇賛	1幅	南北朝時代 14世紀	東福寺	⑤～⑨
8	○	度牒		2幅	鎌倉時代 承久元年(1219)	東福寺	①～④
9	○	戒牒		2幅	鎌倉時代 承久元年(1219)	東福寺	⑤～⑨
10	○	円爾号	無準師範筆	1幅	中国・南宋時代 13世紀	東福寺	①～④
11	○	円尔号	無準師範筆	1幅	中国・南宋時代 13世紀	東福寺	⑤～⑨
12	●	無準師範像	自賛	1幅	中国・南宋時代 嘉熙2年(1238)	東福寺	①～④
13	○	無準師範像	師古賛	1幅	中国・南宋時代 宝祐2年(1254)	東福寺	⑤～⑨
15	●	円爾宛印可状	無準師範筆	1幅	中国・南宋時代 嘉熙元年(1237)	東福寺	⑤～⑨
16	○	大宗派図		1幅	中国・南宋時代 嘉熙2年(1238)	東福寺	⑤～⑨
18	○	宗派図	〔第1幅〕無準師範筆 〔第2幅〕円爾筆	2幅	〔第1幅〕中国・南宋時代 13世紀 〔第2幅〕鎌倉時代 13世紀	東福寺	①～④
19	●	円爾宛尺牘(板渡しの墨跡)	無準師範筆	1幅	中国・南宋時代 淳祐2年(1242)	東京国立博物館	①～④
20	○	円爾宛尺牘	徳敷筆	1幅	中国・南宋時代 13世紀	東京国立博物館	①～④
21	○	遺偈	〔原跡〕無準師範筆	1幅	中国・南宋時代 13世紀	東福寺	⑤～⑨
23	○	円爾宛尺牘	剣門妙深筆	1幅	中国・南宋時代 淳祐9年(1249)	東京・常盤山文庫	①～④
27	○	九条袈裟	楊岐方会所用	1領	中国・宋時代 10～13世紀	東福寺	①～④
28	○	九条袈裟	破庵祖先所用	1領	中国・南宋時代 12～13世紀	東福寺	⑤～⑨
31		彫木柄杓子	円爾所用	1握	中国・南宋時代 13世紀	東福寺	
32	○	九条道家像	乾筆土曇賛	1幅	南北朝時代 康永2年(1343)	東福寺	①～④

No.	指定	作品名	作者等	員数	時代・年代、世紀等	所蔵	展示期間等
33	◎	九条道家像	業仲明紹賛	1幅	室町時代 応永30年(1423)	東福寺	⑤～⑨
34	◎	九条道家惣処分状		1巻	鎌倉時代 弘安3年(1280)	東福寺	①～④
35	◎	普門院造作并院領等記録		1巻	鎌倉時代 13世紀	東福寺	⑤～⑨
36	◎	普門院院主職譲状	円爾署判	1幅	鎌倉時代 弘安3年(1280)	東福寺	⑤～⑨
38	◎	東福寺条々	円爾署判	1幅	鎌倉時代 弘安3年(1280)	東福寺	①～④
39	◎	遺偈	円爾筆	1幅	鎌倉時代 弘安3年(1280)	東福寺	⑤～⑨
42		勅諡聖一国師号	伝花園天皇筆	1幅	鎌倉時代 応長元年(1311)	東福寺	
43	◎	円爾遺物具足目録	奇山円然署判	1幅	鎌倉時代 正和5年(1316)	東福寺	⑤～⑨
44		聖一国師語録		2冊	〔1〕南北朝～室町時代 14～16世紀 〔2〕江戸時代 元和6年(1620)	東福寺	①～④
45		聖一国師年譜		1冊	室町時代 応永24年(1417)	京都・霊雲院	⑤～⑨

第2章 聖一派の形成と展開

47		密教法具	伝円爾所用	一括の うち14点	鎌倉～室町時代 13～15世紀	東福寺	
48		東山湛照像		1幅	室町時代 15～16世紀	京都・万寿寺	①～④
49		三聖寺古図		1幅	鎌倉～南北朝時代 14世紀	東福寺	⑤～⑨
50	◎	僧形坐像		1軀	鎌倉時代 13～14世紀	東福寺	
53		無関普門像	道晃法親王筆	1幅	江戸時代 万治2年(1659)	京都・龍吟庵	⑤～⑨
55	◎	白雲恵暁像		1枚	鎌倉時代 13世紀	京都・栗棘庵	①～④
56	◎	白雲恵暁像		1幅	鎌倉～南北朝時代 14世紀	京都・栗棘庵	⑤～⑨
57	◎	印信		2巻	鎌倉時代 弘安3年(1280)	京都・栗棘庵	巻下:①～④ 巻中:⑤～⑨
58	◎	木印 白雲・恵暁・隠谷	白雲恵暁所用	3顆	中国・南宋時代または鎌倉時代 13世紀	京都・栗棘庵	①～④
60		九条袈裟	白雲恵暁所用	1領	中国・南宋時代または鎌倉時代 13世紀	京都・栗棘庵	⑤～⑨
62		襪子	白雲恵暁所用	1足	鎌倉時代 13世紀	京都・栗棘庵	⑤～⑨
63	◎	山叟慧雲像	自賛	1幅	鎌倉時代 永仁7年(1299)	京都・正覚庵	①～④
64	◎	山叟慧雲像		1幅	南北朝～室町時代 14世紀	京都・正覚庵	⑤～⑨
65	◎	蔵山順空坐像		1軀	鎌倉時代 14世紀	京都・永明院	
66	◎	癡兀大慧像	自賛	1幅	鎌倉時代 正安3年(1301)	京都・願成寺	①～④
67	◎	遺偈	癡兀大慧筆	1幅	鎌倉時代 正和元年(1312)	京都・願成寺	①～④
68		七条袈裟	癡兀大慧所用	1領	鎌倉時代 13～14世紀	三重・安養寺	①～④
69		直綴	癡兀大慧所用	1領	鎌倉時代 13～14世紀	三重・安養寺	①～④
70		頭陀袋	癡兀大慧所用	1肩	鎌倉時代 13～14世紀	三重・安養寺	①～④
71	◎	双峰宗源像	自賛	1幅	鎌倉時代 14世紀	京都・桂昌院	⑤～⑨
72		彫木黒漆塗柄弘子	双峰宗源所用	1握	鎌倉時代 13～14世紀	東福寺	
73	◎	虎関師鍊像	自賛	1幅	中国・元時代 14世紀	京都・海蔵院	①～④
74		虎関師鍊像	自賛	1幅	中国・元時代 14世紀	京都・海蔵院	⑤～⑨
75	◎	元亨釈書 第1、2、7、10冊	虎関師鍊等筆	30冊の うち4冊	南北朝時代 14世紀	東福寺	第1、2冊:①～④ 第7、10冊:⑤～⑨
76	◎	進学解残本 第1幅	虎関師鍊筆	4幅の うち1幅	鎌倉～南北朝時代 14世紀	東福寺	①～④
77		虎 一大字	虎関師鍊筆	1幅	鎌倉～南北朝時代 14世紀	京都・靈源院	
82		遺偈	大道一以筆	1幅	南北朝時代 応安3年(1370)	京都・永明院	⑤～⑨
84		一円三祖像	伝吉山明兆筆	1幅	室町時代 14～15世紀	東福寺	
87		性海霊見坐像		1軀	室町時代 15世紀	京都・退耕庵	

No.	指定	作品名	作者等	員数	時代・年代、世紀等	所蔵	展示期間等
第3章 伝説の絵仏師・明兆							
90		明兆自画像模本	住吉広行筆	1幅	江戸時代 天明5年(1785)	東福寺	⑥～⑨
91		明兆自画像模本	住吉広行筆	1幅	江戸時代 安永3年(1774)	京都・南明院	①～⑤
92		永明院三塔頭条々新規		1幅	南北朝時代 永徳元年(1381)	京都・永明院	①～⑤
94	◎	五百羅漢図	吉山明兆筆	45幅	南北朝時代 至徳3年(1386)	東福寺	第1～15号:①～③ 第16～30号:④～⑥ 第31～45号:⑦～⑨
95	◎	五百羅漢図	狩野孝信筆	2幅	江戸時代 元和6年(1620)	東福寺	第46号:⑤⑥ 第47号:⑦～⑨
96	◎	五百羅漢図	吉山明兆筆	2幅	南北朝時代 至徳3年(1386)	東京・根津美術館	第48号:①② 第49号:③④
97		五百羅漢図(復元模写)		1幅	平成30年(2018)	東福寺	
98	◎	羅漢供祭文	〔跋文〕性海霊見筆	1巻	南北朝時代 応安7年(1374)	東福寺	⑥～⑨
99		五百羅漢図軸木 第33、37、下絵7、下絵43号		4本	〔本絵旧軸〕江戸時代 元禄12年(1699) 〔下絵旧軸〕南北朝時代 至徳3年(1386)	東福寺	①～⑤
100		五百羅漢図下絵 第11、16、45、46、47、50号	吉山明兆筆	50幅の うち6幅	南北朝時代 14世紀	東福寺	第11、16号:①～③ 第46、50号:④～⑥ 第45、47号:⑦～⑨
101	◎	達磨・蝦蟇鉄拐図	吉山明兆筆	3幅	室町時代 15世紀	東福寺	①～⑤
102	◎	円爾像	吉山明兆筆	1幅	室町時代 15世紀	東福寺	①～④ 第1章にて展示
103		寒山・拾得図	吉山明兆筆	2幅	室町時代 15世紀	東福寺	⑥～⑨
104	◎	白衣観音図	吉山明兆筆	1幅	室町時代 15世紀	東福寺	⑥～⑨
105	◎	三十三観音図 中尊、右4、右5、左9、左10、左13	吉山明兆筆	31幅の うち6幅	室町時代 応永19年(1412)	東福寺	右5、左10、左13:①～⑤ 中尊、右4、左9:⑥～⑨
107	◎	性海霊見像	自賛	1幅	南北朝時代 康暦元年(1379)	京都・退耕庵	⑥～⑨
108	◎	蔵山順空像	吉山明兆筆	1幅	室町時代 15世紀	京都・永明院	⑥～⑨
109		蔵山順空像	大愚性智賛	1幅	室町時代 15世紀	京都・永明院	
110	◎	在先希譲像	自賛、吉山明兆筆	1幅	室町時代 14～15世紀	京都・霊源院	①～⑤
111		在山素瑤像	仲方円伊賛、吉山明兆筆	1幅	室町時代 応永13年(1406)	東福寺	⑥～⑨
112	◎	岐陽方秀像	自賛	1幅	室町時代 応永27年(1420)	京都・霊雲院	①～⑤
113	◎	四十祖像 達磨(第1)、無準師範(第26)、 円爾(第27)、天桂宗晃(第40)幅	吉山明兆筆	40幅の うち4幅	室町時代 応永34年(1427)	東福寺	①～⑤
第4章 禅宗文化と海外交流							
114		円爾像		1幅	中国・南宋時代 13世紀	東福寺	①～⑤
115	◎	普門院常住什物目録	奇山円然署判	1幅	鎌倉時代 正和5年(1316)	東福寺	⑥～⑨
116	◎	普門院蔵書目録	大道一以等筆	1冊	鎌倉～南北朝時代 14世紀	東福寺	①～⑤
117	●	太平御覧 目録1、目録2、第75、79冊		103冊の うち4冊	中国・南宋時代 12～13世紀	東福寺	目録1、第75冊:①～⑤ 目録2、第79冊:⑥～⑨
118	●	義楚六帖 第1、3、4、10冊		12冊の うち4冊	中国・南宋時代 12～13世紀	東福寺	第1、3冊:①～⑤ 第4、10冊:⑥～⑨
119	◎	楞伽經(蘇軾写刻本) 第4帖	〔原跡〕蘇軾筆	4帖の うち1帖	中国・北宋～南宋時代 11～12世紀	東福寺	①～⑤
120	◎	四分律比丘尼鈔 卷下之下		6帖の うち1帖	中国・南宋時代 開禧3年(1207)	東福寺	⑥～⑨
121		宋高僧伝 卷第一		20帖の うち1帖	中国・南宋時代 12～13世紀	東福寺	

No.	指定	作品名	作者等	員数	時代・年代、世紀等	所蔵	展示期間等
122	◎	仏法大明録 第1冊		4冊のうち1冊	中国・南宋時代 12～13世紀	京都・靈雲院	⑥～⑨
123	◎	圓悟禪師語録 第1冊(茶表紙本)		4冊のうち1冊	中国・南宋時代 12～13世紀	東福寺	①～⑤
124	◎	参天台五台山記 第1冊		8冊のうち1冊	平安時代 承安元年(1171)	東福寺	⑥～⑨
125	◎	東福寺一切經 大方広仏華嚴經卷第三十、元亨釈書目録		4581帖のうち2帖及び1箱	〔大方広仏華嚴經卷第三十〕 中国・南宋時代 紹興21年(1151) 〔元亨釈書目録〕 南北朝時代 14世紀 至徳元年(1384)	東福寺	元亨釈書 目録:①～⑤ 大方広仏華嚴經卷第三十:⑥～⑨
126	◎	輿地図		2幅	中国・南宋時代 13世紀	京都・栗棘庵	①～③
127		慶老崇椿・積善種徳	伝蘇軾筆	2幅	中国・南宋時代 13世紀	東福寺	①～⑤
128		諸惡莫作・衆善奉行	張即之筆	2幅	中国・南宋時代 13世紀	東福寺	⑥～⑨
129	◎	太白名山四大字	宋孝宗筆	1幅	中国・南宋時代 淳熙5年(1178)	東福寺	①～③
130	◎	和靈隱長老偈	宋孝宗筆	1幅	中国・南宋時代 淳熙8年(1181)	東福寺	①～⑤
131	◎	賜問仏照禪師語	宋孝宗筆	1幅	中国・南宋時代 淳熙8年(1181)	東福寺	①～⑤
132	◎	賜仏照禪師頌	宋孝宗筆	1幅	中国・南宋時代 淳熙8年(1181)	東福寺	⑥～⑨
133	◎	明州天童山景德寺新僧堂記	宏智正覚筆	1幅	中国・南宋時代 紹興12年(1142)	東福寺	⑥～⑨
134	◎	明覚大師伝	蔣璨筆	1幅	中国・南宋時代 嘉泰2年(1202)	東福寺	④～⑥
135	◎	日本国丞相藤原公捨経記	西巖了慧筆	1幅	中国・南宋時代 宝祐3年(1255)	東福寺	⑦～⑨
136		反左書 寿福・康寧	伝兀庵普寧筆	2幅	鎌倉時代 13世紀	東福寺	④～⑨
137		釈迦三尊図		3幅	中国・元時代 13～14世紀	京都・永明院	①～⑤
138	◎	釈迦三尊図	伝呉道子筆	3幅	中国・元時代 14世紀	東福寺	⑥～⑨
139	◎	維摩居士像		1幅	中国・南宋～元時代 13～14世紀	東福寺	⑥～⑨
141		十六羅漢図 第6、13、15、16尊者		16幅のうち4幅	中国・明時代 15～16世紀	京都・永明院	①～⑤
142		観音菩薩図	伝呉道子筆	1幅	朝鮮・高麗時代 13～14世紀	東福寺	⑥～⑨
143	◎	涅槃変相図		1幅	鎌倉時代 13世紀	京都・万寿寺	⑥～⑨
144		十八天図		2幅	鎌倉～南北朝時代 14世紀	京都・永明院	①～⑤
145	◎	応庵曇華像	南宗士綱賛	1幅	南北朝時代 明徳元年(1390)	東福寺	①～⑤
146	◎	釈迦三尊図	良全筆	3幅	南北朝時代 14世紀	兵庫・清荒神清澄寺	⑥～⑨
147	◎	十六羅漢図 第10、15尊者	良全筆	16幅のうち2幅	南北朝時代 14世紀	京都・建仁寺	①～⑤
148	◎	出山釈迦・梅花図	白雲恵曉賛	3幅	〔中・右幅〕鎌倉時代 13世紀 〔左幅〕中国・南宋時代 13世紀	京都・栗棘庵	⑥～⑨
149		普賢菩薩図	蔵山順空賛	1幅	鎌倉時代 徳治2年(1307)	京都・永明院	⑥～⑨
150	◎	釈迦三尊図	愚谿筆	1幅	南北朝時代 14世紀	京都・万寿寺	①～⑤
151		白衣観音図	伝牧谿筆	1幅	南北朝時代 14世紀	東福寺	⑥～⑨
152		一葉観音図	与可心交賛、啓釈筆	1幅	室町時代 正長2年(1429)	東京・根津美術館	③④
153		白衣観音図	伝吉山明兆筆	1幅	室町時代 15世紀	京都・勝林寺	①～⑤
154		白衣観音図	赤脚子筆	1幅	室町時代 15世紀	東京・根津美術館	①②
155	◎	騎獅文殊図	龍崗真圭賛、靈彩筆	1幅	室町時代 15世紀	東京国立博物館	①～⑤
156		渡唐天神図	見廷賛	1幅	室町時代 文安元年(1444)	東福寺	
158		和勢陽兵乱詩	信仲明篤等筆	1幅	室町時代 正長2年(1429)	京都・永明院	⑤～⑨
164		白磁花卉文双耳香炉	蔵山順空石室出土	1口	中国・元時代 13～14世紀	京都・永明院	
172		箔押朱漆塗天目台(玳瑁天目台)		18基のうち4基	安土桃山～江戸時代 16～17世紀	東福寺	

No.	指定	作品名	作者等	員数	時代・年代、世紀等	所蔵	展示期間等
第5章 巨大伽藍と仏教彫刻							
174	◎	東福寺伽藍図	了庵桂悟賛	1幅	室町時代 永正2年(1505)	東福寺	⑥～⑨
175		東福寺伽藍図縁起		1巻	江戸時代 17世紀	東福寺	
176		東福寺本寺并塔頭境内総絵図		1幅	江戸時代 19世紀	東福寺	①～⑤
178	●	禅院額字并牌字	無準師範、張即之筆	19幅	中国・南宋時代 13世紀	東福寺	〔額字〕勅賜承天禪寺:①～⑤ 大円覚:①～⑤ 普門院:⑥～⑨ 旃檀林:①～③ 解空室:④～⑥ 東西蔵:⑦～⑨ 方丈:①～⑤ 首座:⑥～⑨ 書記:①～③ 維那:④～⑥ 前後:⑦～⑨ 知客:①～③ 浴司:④～⑥ 三応:⑦～⑨ 〔牌字〕上堂:①～③ 普説:④～⑥ 小参:④～⑥ 秉弘:⑦～⑨ 説戒:①～③
179	◎	禅院額字 釈迦宝殿	無準師範筆	1幅	中国・南宋時代 13世紀	東京国立博物館	⑥～⑨
180	◎	禅院牌字 巡堂	無準師範筆	1幅	中国・南宋時代 13世紀	東京・常盤山文庫	⑦～⑨
181		禅院牌字断簡 湯	無準師範筆	1幅	中国・南宋時代 13世紀	東京国立博物館	④～⑥
182	●	無準師範染筆額字目録	奇山円然署判	1幅	鎌倉時代 正和5年(1316)	東福寺	①～③
183		模禅院額字 選仏場	〔原跡〕無準師範筆	1幅	安土桃山～江戸時代 16～17世紀	東福寺	①～⑤
184		模禅院牌字 巡堂	〔原跡〕無準師範筆	1幅	安土桃山～江戸時代 16～17世紀	東福寺	⑦～⑨
185		扁額 旃檀林	〔原跡〕張即之筆	1面	室町時代 14～15世紀	東福寺	
186		牌 上堂	〔原跡〕無準師範筆	1面	江戸時代 17世紀	東福寺	
187	◎	支那禅刹図式(大宋諸山図)		1巻	中国・南宋時代 13世紀	東福寺	⑥～⑨
188		支那禅刹図式(大宋諸山図)		1巻	江戸時代 18世紀	東福寺	①～⑤
191	◎	東福寺修正看経榜	固山一鞏筆	2巻	南北朝時代 14世紀	東福寺	第1巻:①～⑤ 第2巻:⑥～⑨
195		額字 閻	足利義持筆	1幅	室町時代 15世紀	東福寺	⑥～⑨
197	◎	朱漆塗牡丹唐草文透彫前卓		1基	南北朝時代 14世紀	東福寺	
198		釈迦如来坐像(光背化仏)	東福寺旧本尊	1軀	鎌倉～南北朝時代 14世紀	京都・南明院	
199		蓮弁	東福寺旧本尊	1枚	鎌倉～南北朝時代 14世紀	京都・即宗院	
200		仏手	東福寺旧本尊	1個	鎌倉～南北朝時代 14世紀	東福寺	
201	◎	迦葉・阿難立像		2軀	鎌倉時代 13世紀	東福寺	
202		四天王立像		4軀	鎌倉時代 13世紀	東福寺	
203		梵天倚像		1軀	室町時代 15世紀	東福寺	
204		伽藍神立像	定祐作	2軀	室町時代 嘉吉元年(1441)	東福寺	
205	◎	金剛力士立像		2軀	鎌倉時代 13世紀	京都・万寿寺	
206	◎	二天王立像		2軀	鎌倉時代 13世紀	東福寺	
207	◎	地藏菩薩坐像		1軀	鎌倉時代 13世紀	東福寺	
208		宝冠釈迦如来坐像		1軀	南北朝～室町時代 14～15世紀	京都・即宗院	

「東福寺展」関連用語

〔開基〕

寺院の創建を実質的に実現させた発願者（在俗の人物が多い）。

〔開山〕

寺院を創建し最初の住持となった僧。

〔五山制度〕

中国にならった臨済宗寺院の格付け制度。南禅寺（京都）を別格として京都と鎌倉にそれぞれ五大寺院（五山）を、その下に全国に広がる十刹、諸山を置く。鎌倉時代にはじまり、南北朝時代に確定した。

〔師号〕

徳の高い僧が国家（日本では朝廷）から贈られる尊称。大師、国師、禅師などがある。没後に贈られたものを諡号と呼ぶ。

〔嗣法〕

仏法の継承において結ばれる正式な師弟関係。実際の修行に基づくほか、香を焚いて故人と結ぶこともある。

〔住持〕

禅宗寺院で多く用いられる住職の呼び名。公的な官寺では任期付きの場合が多い。

〔塔頭・塔所〕

有力な住持が本山の周辺に建立する小寺院。死後はその墓所（塔）が置かれ、弟子たちが守り継承した。

〔檀越〕

寺院を支える有力な檀家。

〔頂相〕

主に禅僧の肖像画。

〔道号〕

僧が修行や悟境を認められて授かる名前。禅僧の4文字の名前のうち、上2文字がこれにあたる。

〔法諱〕

僧が出家する際に授かる名前。禅僧の4文字の名前のうち、下2文字がこれにあたる。

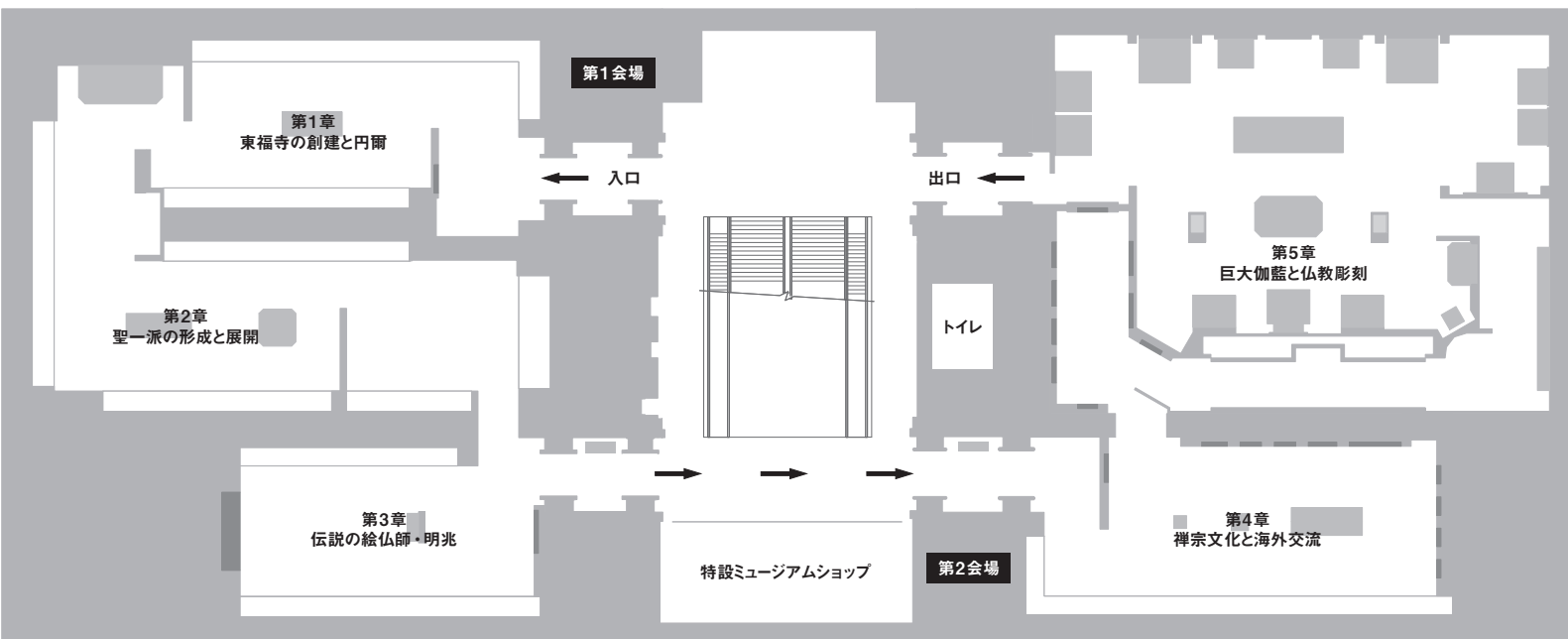
〔偈頌〕

仏教的な境地をうたう漢詩。

〔着賛〕

絵に詩文や文章を書き付けること。特に肖像画に像主自ら着賛することを自賛という。

会場図 | 平成館2階



※ 展示室内の温度・湿度・照明は作品保護に関する国際的基準と慣例、所蔵者の貸出条件に従って厳密に管理されております。そのため、展示室の環境がお客様にとって快適ではないこともございますが、ご理解くださいますようお願いいたします。

